

# ICAM BEAUTY PHOTO COMPETITION 2023 イカム ビューティフォトコンペティション2023 表彰式

●LIVE 参加型  
ライブ配信スタイルにて  
実施!

開催日時：2023年 12月 7日(木) 13:00 スタート

詳しくはICAM JAPANのホームページにて告知いたします。

## ICAMアクティビティ

ICAMからのお知らせや活動内容に  
関するご案内など

## フォトコンペティション表彰式

ファイナリスト発表と表彰  
審査員からの総評とアドバイス

## メイクアップセミナー

パネルディスカッションやプロの  
アーティストによるトレンド情報など

## 2022年 受賞者からの声

### ビューティメイクアップ部門

テーマ: Story「～物語～」

ファイナリスト フランソワレグディ賞



花本 凜香 さん

(国際ファッションビューティ専門学校)

初めに、作品のコンセプトをしっかりと決める  
ことからしました。制作途中で迷子になら  
ないように、作品に込めた思いを考えながら、  
メイクでどのように表現するかを何度も  
練習を重ねました。女性らしい艶感を出すことや、より美しく見える角度や  
光の当て方にもこだわって撮影をしました。今回、ファイナリスト、そして  
フランソワレグディ賞をいただけたことは、とても嬉しいです。本当にあり  
がとうございます!!これからフォトスタジオのスタッフとして働きながら  
沢山の笑顔に触れ、自分自身も笑顔で幸せになるのが目標です。



「INDEPENDENT」

### アーティスティックメイクアップ部門

テーマ: Life「～生命～」

ファイナリスト



大下 凪 さん

(広島美容専門学校)

ファイナリストとして選ばれたこと、素直に  
嬉しいです。ありがとうございます!  
シンプルでありながら、見た時に印象に  
残る作品にするにはどうしたら良いかとても  
悩みました。まずは、骨格がしっかりした顔立ちのモデルさんを探し、  
元々のフェイスラインにあった線の位置を決め、全体的に立体感を出す  
工夫をしました。作品を創る課程を楽しんで取り組むことが出来たことで  
大変良い経験が出来ました。今後は舞台や映画などで活躍出来るメイク  
アップアーティストを目指し、たくさんの方に興味を持ち挑戦したいと  
思っています。



「皆既日食」

## 審査員からのワンポイントアドバイス

吉田 伊織 先生

メイクアップアーティスト  
ICAM メイクアップ認定講師



～ ビューティメイクアップ部門 ～

作品の傾向として、人物像やその場の空気感の表現が秀逸な作品が  
ファイナリストに多くあがってきています。ビューティメイクアップ部門では、  
意図してつくる作品の中に、人物のリアルを感じさせるテクニックが  
必要で、使用するファンデーションの質感、ヘアの動き、モデルのポー  
ジング、表情筋から伝わる感情、色々な要素が重なって仕上がるトータル  
バランスの良い作品をこれからも審査で拝見することを楽しみにして  
います。

桑 由香里 先生

メイクアップアーティスト  
ICAM メイクアップ認定講師



～ アーティスティックメイクアップ部門 ～

同じテーマでも幅広い世界観があると、心が弾みワクワクしながら審査を  
しました。今回は、クオリティの高い作品の数々であったと感じます。  
撮影に至るまで丁寧に準備をして完成させたことが作品から伝わりました。  
モデルのセレクト、アングルや表情もコンセプトに見事につながっている  
作品が多かったです。メイクの丁寧さや、装飾品の使い方などもとても  
大切なポイントです。今回上位の作品から色々なことを吸収して、また  
チャレンジしてください。